平成30年度　学校評価　学校集計表（まとめ）

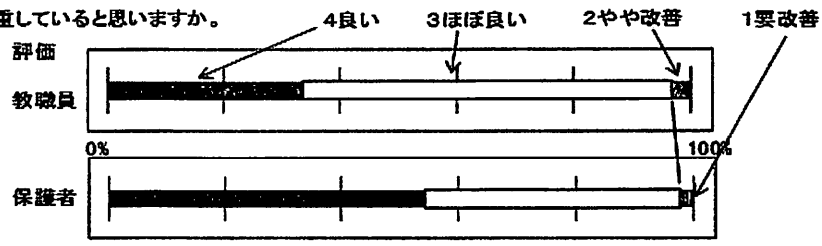
教職員			保護者		
職員数	97	人	保護者数	144	人
回答数	97	人	回答数	130	人
回収率	100	%	回収率	90.3	%

評価基準　4．良い　3．ほぼ良い　2．やや改善　1．要改善

① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

教職員	
評価	%
4	33.7
3	63.3
2	3.1
1	0

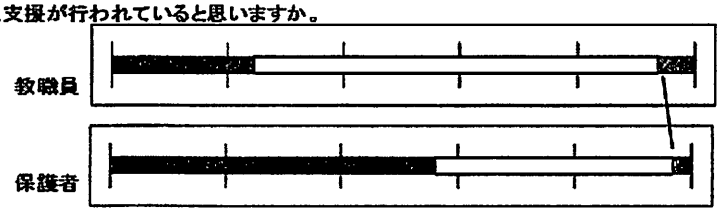
保護者	
評価	%
4	54.3
3	43.4
2	1.6
1	0.8



② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

教職員	
評価	%
4	24.5
3	69.4
2	6.1
1	0

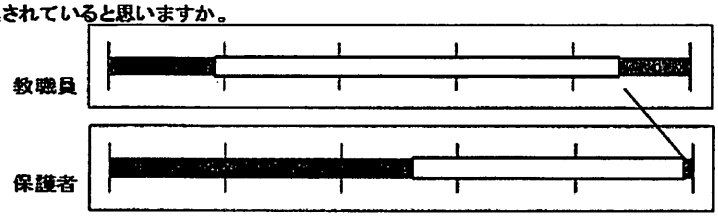
保護者	
評価	%
4	56.2
3	40.8
2	3.1
1	0



③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

教職員	
評価	%
4	18.4
3	69.4
2	12.2
1	0

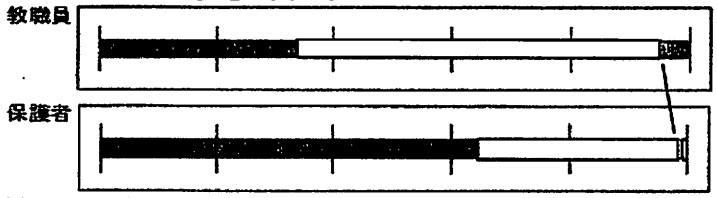
保護者	
評価	%
4	52.3
3	46.2
2	1.5
1	0



④ 学級担任を中心としたいじめのない学級経営が協力してなされていると思いますか。

教職員	
評価	%
4	33.7
3	61.2
2	5.1
1	0

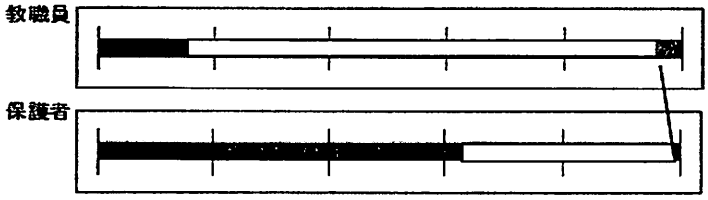
保護者	
評価	%
4	64.6
3	33.8
2	0.8
1	0.8



⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

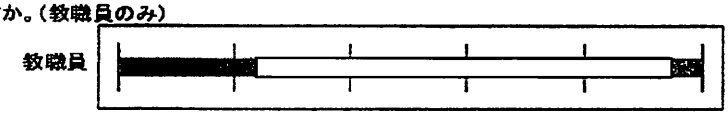
教職員	
評価	%
4	15.3
3	80.6
2	4.1
1	0

保護者	
評価	%
4	62.8
3	36.4
2	0.8
1	0



⑥ センター的機能が発揮されていると思いますか。（教職員のみ）

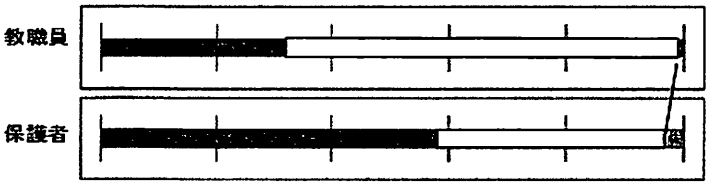
教職員	
評価	%
4	23.7
3	71.1
2	5.2
1	0



a 個々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んできましたか。（保：～に取り組んできましたが、いかがでしたか。）

教職員	
評価	%
4	32
3	67
2	1
1	0

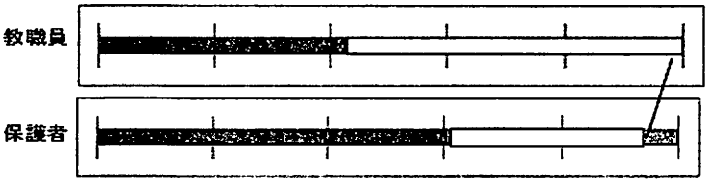
保護者	
評価	%
4	58.1
3	38.8
2	3.1
1	0



b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。（保：～に支援してきましたが、いかがでしたか。）

教職員	
評価	%
4	42.9
3	57.1
2	0
1	0

保護者	
評価	%
4	61.2
3	32.8
2	6
1	0



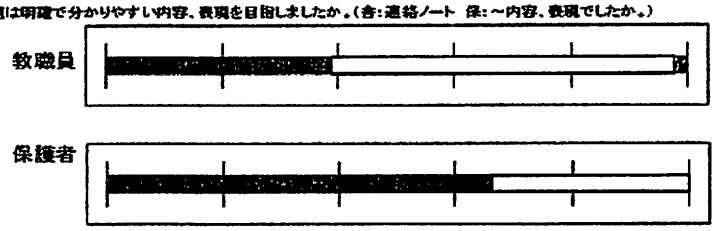
c 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(教:連絡ノート 保:～内容、表現でしたか。)

教職員

評価	%
4	38.7
3	59.1
2	2.2
1	0

保護者

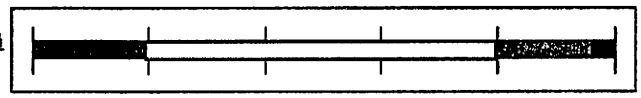
評価	%
4	66.2
3	33.8
2	0
1	0



e 一部の教師に負担をかけることなく、チームなどの体制を整え、組織として課題に取り組むことができるようになりましたか。

教職員

評価	%
4	19.4
3	60.2
2	16.3
1	4.1



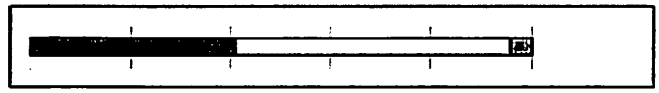
d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

保護者

評価	%
4	46.2
3	52.3
2	0.8
1	0.8

f 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

評価	%
4	41
3	54.9
2	4.1
1	0



学校評議員の皆様の御意見から

本園の入所児童は、貴校やまなみ学園分教室及び貴校の分校である西置賜校による教育を受けています。児童生徒一人ひとりの障がい等に応じて、きめ細やかな指導に取り組んでいただいていることにお礼を申し上げます。また、同じ長井地域にある貴校の分校である長井校との交流事業なども実施していただいており、今後とも、「（８）訪問教育、分教室、分校との連携と交流及び共同学習の充実」に努められますようお願い申し上げます。

さらに今年度は、分教室の授業で作成した花壇を学園祭等の機会を利用して地域住民の方々に披露されたり、学園職員を分教室のクリスマス行事に一人ずつ招待していただいたり、新たな取り組みにも挑戦されていることに敬意を表したいと思います。

また、やまなみ学園では、学園内に療育相談支援センター「おあしす」を設け、特に就学前の障がい児に対する療育相談・支援を行う拠点施設たるべく活動していますが、就学中の児童生徒については貴校の役割に期待することが大きく、「（９）地域における特別支援教育のセンター的機能の更なる充実」について今後とも力を入れていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

一人一人の指導・支援はとても大事だし、米沢養護学校へ子どもを入学させた段階で一番期待することだと思います。ただこれが一番難しいことであるし、ご意見の中でも一番要望されている項目ですね。

先生方におかれましては、毎日の生活づくり、個別指導、授業準備、地域への情報発信と本当に身体がいくつあっても足りないことでしょうが、もっと保護者を巻き込んでいったらいかがでしょうか。実は巻き込まれるのを待っている保護者はいっぱいいますよ。面談以外に話すチャンスを持たれるのはなかなか困難ですが連絡帳に学校での生活以外に質問してみるとか（例えば、ご飯のときにどんな行動をしたとか、夜起きて何か行動したとか）どうですか？　やってらっしゃる先生や保護者の中にも発信する人がいると思いますが、これをしてもらったことで、「自分の子のことをこの先生は考えてくれているんだ」と思われる方は実はたくさんいます。実践をしてくださっている先生はもっとしつこく。先生がんばれ!!

日頃より大変お世話になっております。

学校の様々な行事に参加させていただき、また当院へ訪問してくださっている先生方の児童生徒への対応や授業の様子を拝見させていただく中で、米沢養護学校の職員の皆様は児童生徒一人一人の障がい特性にしっかり向き合い、本人の個性を尊重した指導・支援をされており、とても刺激を受けております。同じ障がい児（者）に関わる者として今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

長いこと、教育の分野と福祉の分野は連携がより必要にもかかわらず、連携の取りにくい場面が多いと感じて過ごしてまいりました。なぜそうであるのか、多くの知識人により語られてきましたが、サポートセンターおきたまで勤務させていただくようになり、利用者への最前線においてはしっかり連携が取られていると思うようになりました。「何らかの意見を」と言われた際に最初に浮かんだ内容でした。日々の業務内において会議等、または電話等において綿密に調整していると実感します。

保護者からのご意見を拝読し、個対応ではない支援、集団支援の困難さを痛感しました。個別対応の重要性はそのとおりであり、その重要性は支援の根幹を成すものと認識しています。しかし、集団であるがゆえの伝わらないものの多さも併せて痛感しています。即座の解決方法はないにせよ、それぞれの立場での語りが重要と実感しています。

また、「厳しい指導」という言葉も印象に残りました。「共同生活の中で人格、主体性を尊重しすぎている」とのこと。福祉の現場に長く身を置くものとして、違和感を覚える内容でした。やはりそこも集団対応という枠の困難さだと認識しています。

平成３０年度学校評価（教職員評価と保護者評価の比較）の結果から

お忙しい中、学校評価アンケートご記入ありがとうございました。
結果から見ますと昨年度に比べ良くなっている項目が更に増えておりました。これも皆様の御協力のおかげと感謝申し上げます。なお、項目によっては評価の低くなっている項目もありましたので、それらのことについては以下にお示しします。

１　保護者の評価で「２やや改善が必要」と「１改善が必要」の割合を足したものが昨年度より高かった項目

ｂ　児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。〈6〉

〈対策〉

→　保護者の皆様には学校での児童生徒の様子や変化についてこまめにお伝えするなどコミュニケーションに努めます。学習の目的をお伝えし、支援の手立てや身についた事を連絡帳等でお伝えします。

２　教職員の評価で２と１の割合を足したもので高かった項目

③　社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。〈12.2〉

〈対策〉

→　進路部を中心に各学部の進路学習の取り組み内容の充実に努めています。
今後も卒業後の生活に関する情報収集とその発信に努め、社会に開かれた教育課程の実現を目指します。

３　働き方改革について

ｅ　一部の教師に負担をかけることなく、チームなどの体制を整え、組織として課題に取り組むことができるようになりましたか。〈20.4〉

〈対策〉

→　約８割の職員が業務改善を実感していますが、業務の偏りを感じている職員がまだおります。今後も校務分掌の可視化を行い偏りがあれば是正を進め、組織で仕事を進めるようにしていきます。
更に業務の効率化に向け職員よりアイディアを募り効率化に努めると共に、教職員が一致団結し児童生徒のために尽くしてまいります。

４　お願い

皆様が評価しやすいように、今後も関係機関との連携の状況や、地域とのふれあいの様子等をＨＰや「たより」等を使ってより積極的にお知らせしていきます。ぜひ、お時間のあるときにＨＰをご覧ください。
校長室だより、行事のお知らせ、報告等、随時ＨＰを更新しています。

今年度から、お寄せいただいた御意見に対して迅速・適切に対応するため学校評価アンケートに記名をお願いしました。保護者の皆様との対話を大切にしてより良い学校運営が進められればと考えます。御理解、御協力よろしくお願いいたします。

５　終わりに

自由記述においてお褒めの言葉をいただきました。逆に厳しいご示唆もいただきました。その中で障がいの幅に対応した教育についてのご意見が寄せられました。本校は一人一人に合わせたオーダーメイドの教育を掲げております。いただいたご意見をもとに「チーム米養」として全職員で児童生徒の指導･支援に知恵を絞りより良い学習活動の在り方を模索してまいります。そしてできるところから改善していきます。なお、今回のアンケートにかかわらず必要があれば担任を通していつでもお話をお聞かせください。保護者の皆様と手を携えて児童生徒一人一人の社会参加と自立に向けた取り組みを進めていきます。今後とも御理解、御協力お願いいたします。ありがとうございました。